

庁 議 録

招集年月日		令和 7 年 7 月 15 日（火）						
開会時刻		午前 9 時 30 分			閉会時刻		午前 10 時 33 分	
開催場所		東棟 3 階 庁議室						
出席の状況（○出席者、代は代理出席）								
1	市長	○	2	副市長	○	3	教育長	○
4	総務部長	○	5	未来政策部長	○	6	財務部長	○
7	市民生活部長	○	8	健康福祉部長	○	9	産業部長	○
10	建設部長	○	11	教育部長	○	12	こども部長	○
13	議会事務局長	○	14	会計管理者	○			
代理出席者								
職務のため出席した者		伊達総合支所長、梁川総合支所長、保原総合支所長、霊山総合支所長(代)、月舘総合支所長、農業委員会事務局長、行政委員会事務局長、人事課長、秘書広報課長、デジタル変革課長、総合政策課長、財政課長、危機管理担当参事、総務課長						
案件説明のため出席した者								
付 議 事 案 協 議 事 項		1. 開会						
		2. 議題 (1) 令和 7 年伊達市議会定例会第 5 回定例会議（9 月定例会議）について 【総務部】						
		3. 報告 (1)伊達市業務改革支援業務委託（BPR）について 【未来政策部】 (2)よい仕事おこしフェア実行委員会との包括連携協定について 【未来政策部】						
		4. 各部からの情報提供 ： 産業部						
		5. その他 (1)特別職主要業務予定、各部主要業務・行事予定（7 月下半期） (2)その他						
		6. 閉会						

会議の経過・結果

1. 開会

2. 議題

- (1) 令和 7 年伊達市議会定例会第 5 回定例会議（9 月定例会議）について
総務部長が資料に基づき説明した。

3. 報告

- (1) 伊達市業務改革支援業務委託（BPR）について
未来政策部長が資料に基づき説明した。
- (2) よい仕事おこしフェア実行委員会との包括連携協定について
未来政策部長が資料に基づき説明した。

4. 各部からの情報提供 : 産業部 地域ブランド確立の取組について

5. その他

- (1) 特別職主要業務予定、各部主要業務・行事予定（7 月下半期）
- (2) その他
- ・総務部長が 7/1(火)に発生した MISALIO・MCWEL 等のサービス停止について報告した。
 - ・総務部長が被爆体験伝承講話講演会について周知した。
 - ・建設部長が第 16 回茂庭っ湖まつりについて周知した。
 - ・行政委員会事務局長が 7/14 時点の期日前投票率について報告した。
 - ・教育部長が福島ユナイテッド FC の試合観戦について周知した。

【市長より】

よい仕事おこしフェア実行委員会との包括連携協定については、城南信用金庫が事務局となっており、この度、福島信用金庫の紹介で、包括連携協定を結ぶことになった。4/8 には東京都大田区にある、よい仕事おこしプラザで発表会があり、あんぽ柿を使用したクラフトビールが披露された。全国的なイベント等があるので、積極的に伊達市の各事業者の皆さんに参加してもらい、全国的に商品を売り出す良いきっかけにしてほしい。

7/3 に排水ポンプ車設置・操作訓練があった。建設業協会が対応できない場合に、市の職員が操作できるようにとの話をしたところ、しっかりと訓練に臨んでくれて、大変感謝している。雨が降った際には迅速な対応をお願いしたい。

7/4 に株式会社不二家を訪問した。会長、社長、副社長、専務等役員の皆さんと面会したが、非常に伊達市に期待していると感じた。2 月に訪問した際に、伊達市の特産物でグミになるようなものがないかとの話になり、あんぽ柿を提案し

た。すぐに対応をしていただき、約3カ月で商品化された。今後も、お菓子の材料になるものがあれば、ぜひ提案してほしい。

7/4 に企業版ふるさと納税をしていただいている株式会社クロサワホールディングスを訪問してきた。クロサワホールディングスでは、銀座に新しくクロサワビルを建築した。銀座の名所になる場所である。市としては、農産物の情報発信をしながら、首都圏でも伊達市の名前を広めていきたい。

同日、伊達市桃コラボ事業で、ジャイアンツと広島カープに桃(あかつき)を贈呈してきた。東京ドームの大型ビジョンで伊達市のプロモーションがされて、とてもよい宣伝ができた。

7/6 クリーンアップ作戦において、霊山地区・月舘地区を訪問した。地区によっては、竹や太い雑木が生い茂っている河川の法面の草刈りを行っていただいている。広大な面積であり、人口減少や高齢化にともない、地域だけではやりきれなくなっている。先日の県北建設事務所との意見交換の際には、県管理の河川なので、県で対応してほしいと要望した。先日は、草刈り作業中に用水路に転落し、亡くなられた事故もあった。そういった惨事にならないように対応していかななくてはならない。

7/14 福島県治水・砂防協会通常総会にて、東北地方整備局河川部長の講演を聞いてきた。1時間降水量80mm以上の年間発生回数の過去10年間(1976～1985)の平均と最近10年間(2015～2024)の平均を比べると全国的には1.7倍、東北では20倍以上と東北の雨の量が増えているということである。また、最近10年間の河川の被害額が一番多いのが東北地方で、その中で福島県が最も多くなっている。東北にも雨が降る頻度が増えてきていることを加味しながら、避難行動、避難所運営などのソフト面を、行政としてしっかり考えなくてはならない時期になっていると感じた。

7/20 は参議院議員選挙である。職員の皆さんで対応していただくことになるが、よろしくお願いしたい。

6. 閉会